

平成 24 年 4 月 20 日

各 位

会 社 名 楽天株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 三木谷浩史  
( J A S D A Q ・ コード 4755 )

## 中国におけるEC(電子商取引)サービスの終了について

当社は、本日開催の取締役会において、中国本土においてBaidu, Inc. (以下、「百度」)との提携により『楽酷天 (Lekutian)』のサービス名で行っているインターネット・ショッピングモールを終了することを決議しましたので、下記の通りお知らせ致します。

### 記

#### 1. 本件の背景・理由

当社は、平成 22 年 1 月 27 日付適時開示『百度 (Baidu) との合弁会社による中国への EC (電子商取引) 事業の進出について』のとおり、中国語検索サービスの No.1 シェア企業である百度と合弁会社の設立について合意した後、平成 22 年 10 月から中国国内にて『楽酷天 (Lekutian)』のサービスを開始いたしました。

しかしながら、昨年来の中国国内での EC 事業への投資熱に起因する競争環境の激化を背景に、当該サービスの業容は計画を下回る形で推移しました。

このような状況の下、当社は今後の事業展開について百度側とも協議し、各種側面からの検討を行ってまいりましたが、現状では業況を抜本的に改善させることが困難との認識のもと、『楽酷天』のサービスを終了することとしたものです。

#### 2. 『楽酷天』サービスの終了時期

本年 5 月末 (予定)

#### 3. 今後の見通し

本件サービス終了に伴い、当社の平成 24 年 12 月期第 1 四半期において子会社株式および固定資産等の減損処理などを行う予定ですが、決算への影響は軽微と見込んでおります。(当社からの出資額：累計約 8.6 億円)

なお、『旅之窗』『快樂 e 行』などの現地旅行予約サイトを通じて行っているトラベル事業や、北京の開発子会社 China Rakuten Network Science and Technology Co., Ltd. におけるシステム開発業務など、当社及び当社グループ会社が中国国内で行っている本件以外の事業・業務については、今後とも継続してまいります。当社としては、本件サービスでの経験をふまえ、中国での EC 事業の環境が安定した後には、引き続き、EC 事業の機会を模索してまいります。

当社及び当社グループ各社の事業には、事業環境の変化が激しいインターネット関連事業のほか、金融市場の動向等により業績が左右される証券業をはじめとする各種金融事業が含まれており、業績の予想を行うことが困難であります。したがって、当社は業績見通しを公表していません。

以 上